

「志高く奉仕の心」

会長 柳 清二



THE WEEKLY REPORT

2012~2013

TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2806回 例会
プログラム
エンターテイメントと地域経済
No. 2640 1月24日(木)

次週以降の予定
1月31日(木) うまいものハンター森くまこが行くわよ
2月7日(木) 水の事を学び大切さを知ろう(移動例会)
2月14日(木) AED(自動体外式除細動器)の使い方講習

第2805回 例会報告

2013年 1月17日(木)

会長挨拶・報告



"毎日が外(オモテ)の雪とニラメッコ"
日中少し暖かいです。朝夕は全国的に寒く、日本中寒気にすっぽり覆われています。そんな中でもロータリーのメンバーは家族のため、道行く人のため、除雪をして安全確保の奉仕活動をされています。

今年度第2回目の例会です。先週の新年会はレトロな、そしてノスタルジックな大変楽しい例会でした。毎年度、親睦委員会が新しい企画で楽しい例会ですが、今年度は特におもしろい企画で、真剣に勝負する姿は童心に返った童顔で本当に楽しい例会でした。親睦委員会の皆様に御苦労様と感謝を申し上げます。

さて、今年度 東京商工リサーチ調べによりますと、空知管内年間売上高30億以上の企業に滝川ロータリー在籍の方の企業、中山組・マツオ・第一興産のお名前があり、景気低迷のいわれる中で大健闘されており、本年も更に業績をUPされます事、御祈念申し上げます。おめでとうございます。

1月13日(日)は成人式でした。会員各企業におかれましても、成人された方のお祝事があったと思います。少子高齢化に伴い、若者が10年前より101名減少しているとのこと。若い人達は地元に残って欲しいと願っています。

ガバナー月信にありますSAKUJI作戦の件について、今年度会員拡大に繋がる依頼がありました。御協力をお願いします。

1月は、ロータリー理解推進月間であり。ポール・ハリスは、少年時代の家庭における父親の厳しい、教育の大切さ、高い理想に向かって献身すること、そして隣人愛や友人愛、全てのものへの善意は大きな喜びであることも学んでおり、それらの教訓に特別な感謝の念をもっているとの自叙伝で書いてあります。更に「この世界は常に変遷する。我々はこの変遷する世界と共に変遷する用意がなければならない。ロータリー物語は幾度も幾度も書き替えなければならないであろう。」ポール・ハリスが未来を見据えた言葉として伝えられています。まさに2012~2013年度国際ロータリーのテーマ"奉仕を通じて平和を"Peace Through Serviceであります。

最後に、国際ロータリー第2510地区2012-2013年度の地区目標は、①ロータリーを新世代と共に未来に繋げよう。②地域や世界に役

立つ奉仕をしよう。③今一度、親睦と友情を拡大しよう。であります。下期、皆様と共にゆっくりと歩んで参ります。どうぞ御協力を宜しくお願い致します。

幹事報告



①砂川・芦別・美唄RCより会報が届いています。又、ガバナー月信の1月号も購読者の各ロッカーへ入れておりますのでご一読下さい。

②本日、東京オリンピック2020、オリンピック・パラリンピック招致委員会発行のバッチとリーフレットを配布致しました。東京招致を成功させるためにご支援を頂きます様よろしくお願い致します

③既に皆様のもとへ今年度下期会費納入のお知らせが届いていると思いますが、今月末までに納入して下さいますようご協力をお願い致します。

委員会報告



宮崎 英彰 SAA委員長

本日より席が変わりましたのでご報告致します。皆様から向かって左側のところに「SAA」と「ニコニコ」と「出席」の席を設けたいと思います。

来週からそこにワイヤレス・マイクを置き、それぞれの発表があればそこで行うという形をとりたいと思いますのでよろしくお願い致します。

ロータリーの友



櫻原 一朗 ロータリーの友委員長

①「『ロータリーの友』創刊60周年に際して」という記事が掲載されており、1953年の1月から毎月発行すること、名前を「ロータリーの友」とすることなどが決定されたということが書いてあります。当初は横書きでスタートしましたが、1972年1月号から左に開けると横書き、右に開けると縦書きという現在の形になり、1980年の7月号からRI公式地域雑誌になりました。当現在、電子版の発行準備を進めているとのことです。

②心に残るロータリーの体験ということで「福島キッズキャンプin北海道」の記事が掲載されております。福島県飯館村の子供達を招待し、5日間のキャンプで滝川名物ジンギスカン鍋

や砂川スイーツロード見学などの体験をしてもらいました。キャンプファイアでは、谷口正樹地区国際奉仕委員率いるバンド演奏なども行われました。

先週のプログラム

クラブ会報委員会担当例会

ゲスト卓話



牽神部 俊克 クラブ会報委員長

今日は、北野木材販売(株)代表取締役 山田直登様にお越し頂きました。第11回たきかわ紙袋ランタンフェスティバルの実行委員長として、将来的には滝川市の文化のひとつに発展させようとしてご尽力されております。尚、市民参加型の活動で人手等々も若干不足しているということですので、是非ボランティアの御協力をお願い致します。

「ランタンフェスティバルについて」



第11回たきかわランタンフェスティバル実行委員長 山田直登様

「たきかわランタンフェスティバル」とは、世界的に有名な滝川出身の彫刻家である五十嵐威暢氏の発案で始まりました。子供からご年配の方まで誰でも簡単に作れる紙袋を飾る市民参加型の冬のイベントです。大勢の人あるいは一部の特別なグループが頑張るランタンを作成し、それを第三者である人々が鑑賞するという構図ではなく、幼稚園児からお年寄りまで、普通の人々が世代も性別も技術も経験も乗り越えて、誰もが楽しみとしてランタンを作り、自分でそれらを通りに並べて点灯する。商店街まで行けない方は、自宅前に置いていただければいい…と考えており、街の風景を美しく美しく一変させる、その感動を市民が全員で共有し、一体感と存在感を主張する冬の風物詩に育てたいと思っています。普通の個人が自分なりのランタンの作成を楽しみ、各団体の皆さんがそれを並べるステージを街の通りに用意し、その楽しみと制作の主張の輪が街中を中心に市内全体に広がっていくプロセス。あくまでも幼稚園児からお年寄りが主役のささやかな冬の楽しみとして、しかし、大勢の個人参加が全体として大きな感動のインパクトを生み出す奇跡を起こす、そんなイメージを抱いています。

実行委員会の組織(ステージを用意するための組織)は、役員に有志が10名ほど、市内各種団体や個人ボランティアで50名ほどのご協力を頂き構成されています。部会は5つあり、それぞれご協力を頂いております。

(～各部会の紹介)ランタン設置エリアは、駅前から商店街(太郎吉蔵・願城寺)を抜けて市役所までとなっており、駅前広場では点灯式を開催致します。市民のみなさんに作って頂いた一万個くらいのランタンを設置する予定となっています。点灯は17時～20時となっており、たった3時間のイベントではありますが、朝から夜までの約12時間をボランティアの皆さんに交代でお手伝い頂いております。紙袋ランタンフェスティバルは「あかりものがたり」というサブテーマをつけています。少しずつ、焦らず、市民のみんながその年々の思い出をつくりながら人生の物語を1ページずつ綴っていく。市民の心に根付くそんなイベントにしたい。クリスマスのイベントのように「今年もそろそろランタンならべようかな」と市民のみなさんに思って頂けるようなフェスティバルにしたいと思っております。今年2月16日(土)に開催しますので、是非会場の方にお越し頂きます様よろしくお願い致します。

ニコニコBOX

柳 清二会員

今年度(下期)第1回例会本当に楽しい新年会でした。親睦委員会の皆様大変ご苦労様でした。

藤井 謙和会員

ロータリー年度下期を迎えて、共に頑張りましょう！

川原 弘嗣会員

上期は大変お世話になり有り難うございました。下期も変わらずご支援賜ります様に宜しくお願い致します。

関藤 竜也会員

インディアンゲーム優勝して。

山根 英治会員

深遠の行事を無事に終えて。

櫻原 一朗会員

誕生祝の祝福をいただいて。

篠島 弘会員

結婚記念日にお花をいただいて。

山口 恵子会員

12月20日ニコニコ半期の実績報告をさせて頂き。また誕生祝をいただき。

神部 俊克会員

担当例会を終えて。

会長／柳 清二
幹事／川原 弘嗣
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30

例会場●ホテルスエヒロ

事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16

TEL (0125) 22-3344

FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。